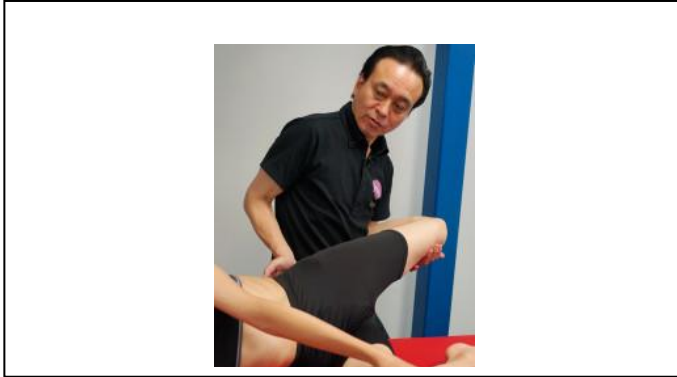


頸部肩甲带上肢痛のケーススタディ

肩関節拘縮・手関節周囲骨折後拘縮・肘関節痛・頸椎性頭痛等



2019年8月10・11日

お申込み：8月3日まで

定員になり次第〆切します

info_immsj@yahoo.co.jp

セミナー概要

開催日	令和1年8月10日 14:00～18:00 (13:30 受付開始) 令和1年8月11日 9:00～14:00
開催場所	九州中央リハビリテーション学院(www.kcr.ac.jp) 〒860-0821 熊本県熊本市中央区本山3丁目3-84
講師	荒木秀明 (日本臨床徒手医学協会代表理事)
内容 (症例)	<ul style="list-style-type: none">● 肩関節周囲炎による拘縮肩症例● 手関節骨折後の把持障害と可動域制限症例● 肘関節痛による可動域制限症例● 頸椎性頭痛を伴った頸部痛症例● 胸郭出口症候群による上肢しびれと頸部痛症例
内容 (実技)	<ul style="list-style-type: none">● 肩甲上腕関節・肩甲胸郭関節・肩鎖関節・胸鎖関節 mobilization● 上位肋骨機能障害に対する Muscle energy● 手根骨触診と mobilization/manipulation● 肘関節 mobilization と manipulation● 頸部痛に対する FPR、mobilization と manipulation● 上位肋骨機能障害に対する Muscle Energy
定員	40名程度

受講料	iMMSJ 認定セラピスト : 20,000 円 iMMSJ 会員 : 30,000 円 会員外 : 40,000 円
その他	筆記用具持参、動きやすい服装 (ジーパン、スカート不可)
申し込み方法	ホームページ (info_immsj@yahoo.co.jp) から必要事項を記載の上、お申し込み下さい

【頸部肩甲帯上肢痛のケーススタディ】

講師：荒木秀明(日本臨床徒手医学協会代表)

- 日本臨床徒手医学協会テクニカルコース第6弾は「頸部肩甲帯上肢痛に対するケーススタディ」。

以前より希望がありました「頸部肩甲帯上肢痛のケーススタディ」です。

肩関節拘縮に対しては肩甲上腕関節、肩甲胸郭関節、肩鎖関節、胸鎖関節の個々の触診と他動運動検査、Mobilizationに加え、運動連鎖からみる上位胸椎と肋骨の機能障害に対する治療を Muscle energy を交えて紹介します。

手関節痛と把持障害は手根骨の詳細な触診、他動運動テスト、Mobilizationに加え、Manipulationを行います。

肘関節痛に対しては伸展制限に対する Manipulation と Home exercise として前腕の筋群に対する自己ストレッチを紹介します。

頸部痛は特に上位頸椎の Mobilization と Manipulation、姿勢アライメントに対する自己トレーニング (Medical training therapy) の実際を提示します。

実技は講師の豊富な臨床経験を背景に、実際の症例のケーススタディを提示しながら、手技を急性期、亜急性期、慢性期と病期に応じた手技の実際をお伝えします。

- 「肩関節周囲炎後の拘縮」を改善させたい
- 「手関節周囲骨折後の拘縮」を改善させたい
- 「肘関節周囲の痛み」を改善させたい
- 「頸椎性頭痛」を改善させたい

症例内容

- 肩関節周囲炎による拘縮肩症例
- 手関節骨折後の把持障害と可動域制限症例
- 肘関節痛による可動域制限症例
- 頸椎性頭痛を伴った頸部痛症例
- 胸郭出口症候群による上肢しびれと頸部痛症例

実技内容

- 肩甲上腕関節・肩甲胸郭関節・肩鎖関節・胸鎖関節 mobilization
- 上位肋骨機能障害に対する Muscle energy
- 手根骨触診と mobilization/manipulation
- 肘関節 mobilization と manipulation
- 頸部痛に対する FPR、mobilization と manipulation
- 上位肋骨機能障害に対する Muscle Energy
- Home exercise